

社会総ぐるみで万引犯罪撲滅を

めざす 新生J E A Sの活動

日本万引防止システム協会 山村 秀彦



ではいままお、厳寒のなか警察官、自衛隊員、消防士、行政官、ボランティアなど多くの方々の支援活動が続けられています。復興に向けて力強く

歩を進める被災者の皆さん、そして子ども達の笑顔に、あらたな勇気をいただきます、そして「より安全・安心な社会」を次の世代に引き継ぐ使命があることを再認識する次第です。

昨年6月開催の第10回総会に於いて、設立から9年間親しんできました「日本EAS機器協議会」を「日本万引防止シ

스템協会」に名称変更いたしました。

この8年間で全刑法犯罪（商品窃盗）は増加の一途をたどり、平成22年度は全刑法犯認知件数の9.4%を占めるに至りました。

平成12年度は4.6%でしたので、なんと2倍以上の占有率になりました。幸いなことに23年1月から11月をみますと、

品監視という意味です。EASの略で、電子的Surveillanceの略で、電子的商品の監視という意味です。

習得された43名の方に修了証を発行しました。

さて、ここ数年、府県単位の万引防止協議会組織が立ち上がり「万引は全件警察へ」の社会総ぐるみの運動が全国的に展開されています。

当協会は、3年目となる東京万引き防止官民合同会議に参加し、万引き防止のためのガイドラインやモデル店舗制度作り、責任者養成講座などに積極的に参画しております。

この新しい流れをきっかけに、万引きゼロを目指して社会総ぐるみで取り組んでいく必要がろうと考えます。

本年度、当協会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

1 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関様との連携強化

2 万引防止システムの事業拡大・発展のための市場規模調査やお店の利用実態調査、EASの理解を深めていただくためのパンフレットやハンドブックの配布

3 万引防止システムの知識向上のためのJ E A S研修会の開催と資格制度の準備（資格制度の内容については、万引防止システム全体の運用面に範囲を広げ、防犯機器関連企業のほかに、小売業の防犯担当者や万引防止に携わる警察官や警備員の方々に広く受講者として募る予定）

4 心臓ベースメーカーなどの医療機器を装着する皆さんに安心して買物をしていただくためのEASステッカーやEAS POPの普及促進

5 ソースタキングの調査研究、機器の安定稼働のための保守の推進

これらの活動を多くの方々にご理解いただくために3月開催のセキユリテイショー2012では展示ブースに加え、セキユリテイショーステージにて「J E A Sの活動報告」(仮称)を行います。

日本万引防止システム協会(略称J E A S)は、お蔭様を持ちまして本年6月に設立11年目を迎えます。この間、会員の皆様をはじめ、関係官庁、関連団体の皆様のご支援とご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災の被災地

活動の一環として、昨

ではいままお、厳寒のなか警察官、自衛隊員、消防士、行政官、ボランティアなど多くの方々の支援活動が続けられています。復興に向けて力強く

歩を進める被災者の皆さん、そして子ども達の笑顔に、あらたな勇気をいただきます、そして「より安全・安心な社会」を次の世代に引き継ぐ使命があることを再認識する次第です。

昨年6月開催の第10回総会に於いて、設立から9年間親しんできました「日本EAS機器協議会」を「日本万引防止シ

스템協会」に名称変更いたしました。

この8年間で全刑法犯罪（商品窃盗）は増加の一途をたどり、平成22年度は全刑法犯認知件数の9.4%を占めるに至りました。

平成12年度は4.6%でしたので、なんと2倍以上の占有率になりました。幸いなことに23年1月から11月をみますと、

当協会は、3年目となる東京万引き防止官民合同会議に参加し、万引き防止のためのガイドラインやモデル店舗制度作り、責任者養成講座などに積極的に参画しております。

この新しい流れをきっかけに、万引きゼロを目指して社会総ぐるみで取り組んでいく必要がろうと考えます。

本年度、当協会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

1 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関様との連携強化

2 万引防止システムの事業拡大・発展のための市場規模調査やお店の利用実態調査、EASの理解を深めていただくためのパンフレットやハンドブックの配布

3 万引防止システムの知識向上のためのJ E A S研修会の開催と資格制度の準備（資格制度の内容については、万引防止システム全体の運用面に範囲を広げ、防犯機器関連企業のほかに、小売業の防犯担当者や万引防止に携わる警察官や警備員の方々に広く受講者として募る予定）

4 心臓ベースメーカーなどの医療機器を装着する皆さんに安心して買物をしていただくためのEASステッカーやEAS POPの普及促進

5 ソースタキングの調査研究、機器の安定稼働のための保守の推進

これらの活動を多くの方々にご理解いただくために3月開催のセキユリテイショー2012では展示ブースに加え、セキユリテイショーステージにて「J E A Sの活動報告」(仮称)を行います。

日本万引防止シ